

授業実践(5/7時)展開案 「クラスの一員として行動しよう」 【道徳】—内容4—(4)

1 ねらい

◎学級の問題を解決するには、一部のみに任せるのではなく自分の役割と望ましい言動を考えることで、学級の一員としてよりよい学級づくりに参画する意識を育てる。

2 準備

教師 資料、ワークシート

3 展開

過程	学習内容	主な発問と予想される生徒の反応	支援及び指導上の留意点
3分	1, アイスブレイキング 「どっちを選ぶ？」	○「とても悲しい時に聴きたい音楽は“元気が出る曲”と“癒やされる曲”のどちらを選びますか。そして、理由を簡単に答えましょう。」	<ul style="list-style-type: none"> 生活班のグループで、じゃんけんで話す順番を決める。一番勝ちから、どちらかを選び、理由を答える。 友達が発表したら拍手をすることで、発表しやすい温かい雰囲気づくりに努める。
2分	2, 相手の気持ちを考える大切さを知る。		<ul style="list-style-type: none"> 絆づくりもルールを守り、すべて相手のことを考えなければいけないこと確認しておく
5分	2, 資料の内容をつかむ		<ul style="list-style-type: none"> 資料は朝読書の時間に事前に読ませておき、教師が確認の意味で範読する。
3分	3, 台本1を班でロールプレイする。	○「真奈美、達也、香穂、正樹、ナレーター役を決め、その人の気持ちを考えながら演じてみましょう。また、できるだけ、すべての役を演じてみましょう。」	<ul style="list-style-type: none"> ロールプレイをすることに抵抗を感じる生徒がいると思われる。大切なことは、うまく演じようとするのではなく、その人の気持ちを考えながら行うことであることを伝える。また、男子が女子の役をやることに抵抗を感じると思うが、逆の立場になって考えることに意味があることを伝える。
5分	4, コミュニケーションの3パターンを確認し、アサーティブな言い方を確認する	○「昨年カウンセラーの先生から話し方にはのび太君、ジャイアン、しずかちゃんの3パターンあり、どういう言い方がいいか教えてもらいましたが覚えていますか。確認してみましょう。」	<ul style="list-style-type: none"> 昨年生徒はカウンセラーの先生からアサーティブな言い方を教えてもらったが、覚えていないことが予想される。プリントを配布し、「みかんでいいな」の話し方で、自分も相手も大切にしたい言い方を確認する。
5分	5, 登場人物が友達やクラスのことを考え、どのように言えばいいかを考え、ワーク	○「台本1ではジャイアン的な話し方なので、相手やクラスのことを考えられていません。そのため、B組が、自分の役割を考	<ul style="list-style-type: none"> どのような言葉にすればいいか戸惑うことが予想される。そのため、もとの台詞をアサーティブに表現するように

	シートに記入する。	え、しずかちゃん的に話をするにはどうしたらいいかを考えてワークシートに記入してみましよう。」	助言する。 ・指揮者には指揮者としての責任があるなど、クラスの大切な役割があるということを意識させたい。 ・全員がクラスの一員という意識がないとクラスがまとまらないことを気付かせたい。
2分	6, ワークシートを発表する	○「それではワークシートを発表してもらいましょう。」	・友達やクラスのことを考えられた言葉であるかを確認する。
5分	6, 個人で台本2を考え、ワークシートに記入する。	○「2年B組が、一致団結して合唱練習には、誰がどんな言い方をすればいいかを考えてワークシートに記入しましょう。誰が最初に言っても構いません。大切なことはクラスや友達のことを考えて誰がどのようなことを言えばいいかを考えることです。」	・2学期の学級目標作り、ルールブック作り、合唱コンクールの目標作りの時を想起させて、合唱は全員で心一つにして頑張ることが大切であることを確認しておく。 ・どんな言い方がアサーティブになるかを確認する。 ・台本2は誰が最初に言ってもよいとする。この時に、誰がどんなことを言うとクラスがよい方向に行くのかを考えさせたい。
10分	6, 班で台本をつくる。	○「友達の台本を読み合い、班で台本をつくってみましよう。そして、できた班は台本を演じてみましよう。」	・よい意見が出たり、率先して演じていた場合は、大いに賞賛する。 ・合唱コンクールは、全員で頑張ることが大切であること、そして自分に与えられた役割がある人は、それをしっかり努めることが大切であることに気づかせたい。
5分	7, 全員の前で1, 2班発表する。		・時間の関係で発表するのは2班程度とする。黒板には、全部の班の台本を掲示し、友達やクラスを考えて言っている言葉に着目させる。 ・相手を非難しているだけや不満を言うだけではクラスはまとまらないことに気づかせたい。 ・相手を思いやる言葉や、クラスの一員として意識した言葉が見られたときは、賞賛する。
5分	9, シェアリング 10, 今日の感想をワークシートに記入する。	○「今日の感想を班の友達に話してみましよう。」 ○「今日の感想をワークシートに記入しましよう。」	

クラスの一員として行動しよう

_____番 氏名_____

1, 2年B組が、友達やクラスのことを考え、クラスが盛り上がり、まとまって合唱練習をしていくためには、次の時、どのような言葉を言えばいいでしょうか。

①2年B組のように男子がちゃんと並んでいないとき、並ぼうという気持ちにさせるには

「_____」

②朝練習にサボりがちな人が、練習に出ようという気持ちにさせるには

「_____」

③正樹のように仕方なく指揮者になった人が、やる気になって頑張ろうという気持ちになるには

「_____」

④2年B組の男子のように、誰も「並ぼうよ」「頑張って歌おうよ」と言う人がいないとき、誰がクラスを引っばっていくといいと思いますか。

2, 2年B組が、クラスがまとまって合唱コンクールに向かっていけるように自分で脚本家になったつもりで台本をつくってみましょう。真奈美の後は、誰が言っても構いません。上の「1」を参考にして考えてください。

- | | |
|---------------------------------------------|---------------|
| ●真奈美 (伴奏者 合唱コンクールに向けて夏休みから練習に取り組んでいた) | ●達也 (B組男子の一人) |
| ●香穂 (女子代表委員) | ●和也 (男子代表委員) |
| ●正樹 (指揮者には誰もやりたがらず、投票で正樹に決まった。本人は仕方なくやっている) | ●周作 (正樹の親友) |
| ●みずき (パートリーダー) | ●大作 (パートリーダー) |
| ●百合 (B組女子の一人) | ●光 (B組男子の一人) |

ナレーター	「音楽の練習中、男子はおしゃべりをしていて、なかなか整列しない」
真奈美	「ちょっと、男子ちゃんと並んでよ!!」
ナレーター	「男子は、とりあえず並んだが、まじめに歌わない。」
真奈美	「ちょっと男子!! ふざけないでよ!! しっかり歌いなさいよ!! ねー、正樹、あんた指揮者でしょ。何とかしなさいよ。」
_____	「_____」
_____	「_____」
_____	「_____」
_____	「_____」
_____	「_____」
_____	「_____」
_____	「_____」

3, 2年B組が、クラスがまとまって合唱コンクールに向かっていけるように班で脚本家になったつもりで台本をつくってみましょう。真奈美の後は、誰が言っても構いません。上の「1」を参考にして考えてください。

- 真奈美 (伴奏者 合唱コンクールに向けて夏休みから練習に取り組んでいた)
- 香 穂 (女子代表委員)
- 正 樹 (指揮者には誰もやりたがらず、投票で正樹に決まった。本人は仕方なくやっている)
- みずき (パートリーダー)
- 百 合 (B組女子の一人)
- 達 也 (B組男子の一人)
- 和 也 (男子代表委員)
- 周 作 (正樹の親友)
- 大 作 (パートリーダー)
- 光 (B組男子の一人)

ナレーター 「音楽の練習中、男子はおしゃべりをしていて、なかなか整列しない」
真奈美 「ちょっと、男子ちゃんと並んでよ!!」
ナレーター 「男子は、とりあえず並んだが、まじめに歌わない。」
真奈美 「ちょっと男子!! ふざけないでよ!! しっかり歌いなさいよ!! ねー、正樹、あんた指揮者でしょ。何とかしなさいよ。」

_____ 「 _____ 」

_____ 「 _____ 」

_____ 「 _____ 」

_____ 「 _____ 」

_____ 「 _____ 」

_____ 「 _____ 」

4, 今日の授業を通して考えたこと、思ったこと、気づいたこと、新しい発見等を書きましょう。

資料名 「指揮者」

合唱コンクール練習で2年B組は、いまいち盛り上がらない。先日行われた体育祭では、クラス全員が協力して練習に取り組みず、結果もよくなかった。ふだんの学校生活の様子では、自分勝手な言動が多く、ケンカが多い。授業中は騒がしく、他のクラスからは「B組はだめなクラスだよ」なんて言われてしまっている。合唱コンクールを前にして、B組の生徒の中には、「うちのクラスは、まとまりがないから合唱コンクールもどうせだめだ。練習しても無駄だ。」と言っている生徒もいる。合唱練習中、男子の中で「頑張ろうぜ」「歌おうぜ」「並ぼうぜ」と言う生徒はいない。

伴奏者の真奈美は、自分は頑張っって金賞をとりたいと思い、夏休みから伴奏の練習を頑張っていた。しかし、しっかり練習に取り組まない友達も多いことで、いらいらしていた。他のクラスは、練習に熱が入っているように感じ、なんとかしなければと焦る気持ちが強かった。

15日、B組は体育館での朝練習の予定であった。B組の女子の多くは、集合時間よりも早く登校してきて、練習を頑張ろうとしていた。しかし、男子の何人かは朝練習に現れなかった。そのため、女子の一部は、不満を口にし出した。

そのような中、参加した男子が、いつものようにおしゃべりをしていてなかなか整列しない。やっと並んだと思っても、歌っている男子は少なく、とても合唱と呼べるものではなかった。そのため、真奈美は、男子の方に向かって、「ちょっと男子!! ふざけないでよ!! しっかり歌いなさいよ!!」と怒鳴った。それに対して、達也は、女子に向かって「うるっせーなー。だまれ、ボケ!!」とつぶやいた。男子の数名は達也の発言に賛同し、「合唱なんてやってらんねーよな。しかし、うちの女子は本当にウザイよな」などと言いながら女子に対して文句を言い合っていた。男子の中には、歌おうとする気持ちのある生徒もいたが、真剣に歌っている男子が少ないため、歌っていると“自分だけが目立ってしまう”という気持ちが起こり、段々と声が小さくなってしまった。

代表委員である香穂は指揮者でもある正樹に、「ねー、正樹、あんた指揮者でしょ。何とかしなさいよ。」と言い出した。責められた指揮者でもある正樹は、「俺は好きで指揮者をやっているわけではないんだ。誰もやり手がいなくて、投票の結果決まったから、仕方なくやっているんだ。文句言うなら、俺、指揮者辞める。」と言って、体育館から出て行ってしまった。香穂は、代表委員である和也に「和也、あんたが代表委員でしょ。なんとかしてよ。」と言い出した。正樹の親友周作は、体育館から出て行った正樹の後ろ姿を見つめ、考えていた。

台本 1 <役>真奈美、達也、香穂、正樹、ナレーター (5人)

- 真奈美 (伴奏者 合唱コンクールに向けて夏休みから練習に取り組んでいた)
- 達也 (B組男子の一人)
- 香穂 (女子代表委員)
- 和也 (男子代表委員)
- 正樹 (指揮者には誰もやりたがらず、投票で正樹に決まった。本人は仕方なくやっている)
- 周作 (正樹の親友)

ナレーター 「音楽の練習中、男子はおしゃべりをしていて、なかなか整列しない」
 真奈美 「ちょっと、男子ちゃんと並んでよ!!」
 ナレーター 「男子は、とりあえず並んだが、まじめに歌わない。」
 真奈美 「ちょっと男子!! ふざけないでよ!! しっかり歌いなさいよ!!」
 達也 「うるっせーなー。だまれ!! ボケ!!」
 香穂 「ねー、正樹、あんた指揮者でしょ。何とかしなさいよ。」
 正樹 「俺は好きで指揮者をやっているわけではないんだ。誰もやり手がいなくて、投票の結果決まったから、仕方なくやっているんだ。文句言うなら、俺、指揮者辞める。」
 ナレーター 「正樹は、そう言って体育館を出て行ってしまった」
 香穂 「和也、あんたが代表委員でしょ。なんとかしてよ。」
 ナレーター 「正樹の親友周作は、体育館から出て行った正樹の後ろ姿を見つめ、考えていた」

台本 2

- 真奈美 (伴奏者 合唱コンクールに向けて夏休みから練習に取り組んでいた)
- 達也 (B組男子の一人)
- 香穂 (女子代表委員)
- 和也 (男子代表委員)
- 正樹 (指揮者には誰もやりたがらず、投票で正樹に決まった。本人は仕方なくやっている)
- 周作 (正樹の親友)
- みずき (パートリーダー)
- 大作 (パートリーダー)
- 百合 (B組女子の一人)
- 光 (B組男子の一人)

ナレーター 「音楽の練習中、男子はおしゃべりをしていて、なかなか整列しない」
 真奈美 「ちょっと、男子ちゃんと並んでよ!!」
 ナレーター 「男子は、とりあえず並んだが、まじめに歌わない。」
 真奈美 「ちょっと男子!! ふざけないでよ!! しっかり歌いなさいよ!! ねー、正樹、あんた指揮者でしょ。何とかしなさいよ。」
 _____ 「 _____ 」
 _____ 「 _____ 」
 _____ 「 _____ 」
 _____ 「 _____ 」
 _____ 「 _____ 」
 _____ 「 _____ 」